

# 市民の声

●河内町上河内

重元 昭

農産物の貿易自由化、頭の痛い問題です。これまでの減反助成や関税障壁では「時間切れ」に近づきつつあり、農業政策も方向転換の時期にあるようです。「農業法人化」、「集落営農」、個人においても大規模化をいかに進めるか模索されています。近い将来そのように取れんしていくものと思われまます。そうなったとき、西日本における農業条件では有効農地50%、農業従事者は30%程度になるだろうとの予測です。これで全体的に自由化に対処できるかは疑問です。残る農地も前述の50%では多くは放棄地となり、しばらくする

と「復田」は困難な状態となることが案じられます。今は飽食の時代、終戦前後の食糧難のときを覚えていいるのは少数派、飢餓すれすれをしのいだ時代があったのです。その後農地法の大改革がありました。近年の不気味な異常気象で世界的な不作となると、戦後の再現。自給率40%では空恐ろしい限りです。そこで、農地を守ることに力点をおいた大胆な施策が求められます。

●志和町冠

藏田 哲雄

近年、環境問題について皆さんの関心が高い。我が家も環境改善に一役買おうと、4、5年前に合併浄化槽を設置した。使用してみるとなかなか気持ち

いい。しかし、保守点検について疑問に思うことが多い。我が家は7人槽であるが、平素は2人で、子ども一家は時々帰ってくる程度である。業者による点検も、県の検査も、いつも「良」だが、年一度の清掃作業、つまり汲み取りは義務付けられている。料金も一回5万円近い。私は時々県の検査員に、水質が悪くないのに汲み取りをするのは無駄だから、定期検査で水質が悪くなりそうなら汲み取りをするようにしたらと話すことがあるが、それでは水質が悪くなりますとの答えである。

私は浄化槽については素人であるので分からないが、不合理な気がする。少しでも費用を少なくし、一台でも多く普及させることが環境改善につながると思うがどうだろうか。

## 議会の動き

平成19年5月15日～平成19年8月2日

- 5・18 宮崎県都城市議会来市
- 5・21 議会全員協議会
  - 〳 会派会長会議
  - 〳 議会運営委員会
- 5・24 宮崎県日南市議会来市
- 5・25 神奈川県秦野市議会来市
- 6・1 総務委員会
- 6・4 文教厚生委員会
- 6・5 市民経済委員会
- 6・6 建設委員会
- 6・7 議会運営委員会
- 6・11 平成19年第2回定例会（議案説明）
  - 〳 議会全員協議会
- 6・13 平成19年第2回定例会（一般質問）
- 6・14 平成19年第2回定例会（一般質問）
- 6・15 平成19年第2回定例会（一般質問）
- 6・18 平成19年第2回定例会（一般質問）
- 6・19 文教厚生委員会
- 6・20 市民経済委員会
- 6・21 建設委員会
- 6・22 総務委員会
- 6・25 議会運営委員会
  - 〳 平成19年第2回定例会（議案審議）
  - 〳 議会会報委員会
- 6・28 栃木県真岡市議会来市
- 7・17 議会全員協議会
- 8・2 議会会報委員会
  - 〳 文教厚生委員会

## ■皆さんから出された陳情

▽市町管理栄養士・栄養士設置についての陳情書

▽市町村管理栄養士設置に関する陳情書

▽大型浄化槽の改修に対する補助制度創設に関する陳情書

▽森林の整備、林業・林産業の振興に関する意見書採択の要請

